

令和元年度 第6回社会教育委員会会議録

開催日時 令和2年2月28日（金）午後1時30分～

開催場所 恵那文化センター 展示会議室

出席委員	委員長	林 達夫
	委員	山内 正一
	委員	山田 恵市
	委員	鈴木 正司
	委員	森川 伸江
	委員	柘植 弘成
	委員	松村 通男
	委員	田口 容子
	委員	各務 周和子

説明の為、出席した社会教育委員会事務局等

教育長	大畑 雅幸
生涯学習課課長	鷹見 健司
生涯学習課係長	荻山 勝
社会教育指導員	遠藤 滋
社会教育指導員	堀 春美

議 題

1. 教育委員会への提言について
2. 令和元年度第5回会議録の承認
3. 令和元年度各課の主要事業について
4. 恵那市第2期子ども・子育て支援事業計画（案）について
5. 第4期恵那市家庭教育支援計画について
6. 令和2年度の社会教育委員の方向性について

開 会（午後4時00分）

教育長あいさつ

本日は、第6回の社会教育委員会を開催し終了次第リニア講演会を視聴する予定でしたが、新型コロナウイルスの関係で講演会が中止になりました。また、午前中定例の校長会がありまして新型コロナウイルスの対応ということで話した内容をここで少し皆さんにお話しします。私たちも想定を超えた安倍首相からの要請が出ましたので、恵那市としましては休み明け3月2日から春休みまで、春休みは予定では3月27日までの期間を臨時休校とするこれを要請することになりました。本日、文部科学省が発表した内容は、それに準じ地域の実情に応じてというように曖昧な表現でしたが、恵那市としては3月2日から春休みに入るまでの期間を臨時休校とする。対象は小中学校です。ただし、状況が変わってきた場合は、この休校の期間を切り上げることもありうるとし、出来れば最後の終業式ぐらいは行いたいと思っているところです。卒業式は、3月6日に中学校であります卒業生本人と保護者原則1名、教職員。来賓はPTA会長のみ。告辞の関係で教育委員会から1名、在校生は送辞を読む方のみでの出席で執り行うことにしました。3月25日には小学校の卒業式がありますが状況が、変わらなければ、中学校に準ずることとしました。こども園は実施をいたしますが、兄弟などがおり休ませたいという希望の方は欠席ではなく出席扱いとすることにしました。あわせて学童も実施をしますが、時間などについては季節的学童の時間帯をお願いをしたいと思います。あわせて学校は、休校に入っていますが市教育委員会と学校と児童生徒のある家庭とが繋がるように、各学校のホームページ上で指示やメッセージなどを毎日更新することにしました。本日、各学校の校長にはこの状況を児童生徒に理解できるようにしっかりと説明をするように指示をしました。このような状況なので、今後様々なご意見や要望が出てくると思いますが精一杯対応できるようにしていきますのでご協力をお願いします。

委員長

今、教育長さんから、新型コロナウイルスの対策で各地域の講座などが早めに中止または延期というお話がありました。また、昨日安倍総理が学校の休校を要請したことに対し恵那市では早急な対応をしていただきありがとうございました。恵那市教育委員会はとにかく対応が早いということでうれしく思います。まだまだ終息はしないと思いますが、皆勤賞を目標にしている子もいるなかで安心して休める体制を教育長さんに作っていただき、出停扱いにしてもらえることなど細かい配慮をしていただけたことに感謝しています。臨時休校中の子供の居場所についても、コミュニティセンターや地域を中心として地域の方々に子供をみるということも考えていく必要があります。社会教育委員の方にも協力をしていただける方向で考えておただけるといいと思います。

議題1 教育委員会への提言について

社会教育委員長から教育長へ提言書が渡されました。

議題2 令和元年度第5回会議録の承認

令和元年度恵那市社会教育委員会第5回の会議録が承認されました。

議題3 令和元年度各課の主要事業について

事務局より令和元年度各課の主要事業について説明

委員

岩村城に関する土地の問題について、10何年進んでいないということを聞いたことがあります、その後の進展についてお聞かせください。

事務局

進んでいません。江戸時代から明治維新に代わるときに、所有していたところを岩村町時代に勝手に境界を決めたとか行政から酷いことをされたという経緯があり、先代から引き継がれていることもあり行政からお願いすることはなかなか難しい。その状況の中で、地域の方に協力を得ながら進めている現状です。なかなか突破口が見出せない中、長男の方には佐藤一斎特命大使という肩書を市長から打診したところ快く引き受けてくれ、これがきっかけにならないかと思っています。しかし、現在この土地の名義が法人格になっているので手続きが難しいのではないかと心配しています。教育委員会としましては、早く土地を取得し整備をすることで恵那のいい街がつかれるのではないかと考えています。

委員

当時は、文化課が所管しており、岩村町の方と文化課長の2人には会っていただきましたが、他の人には会ってもらえなかったです。土地問題が進んでいない理由はわかりました。

委員長

何とか良い解決ができればいいと思います。しっかりと整備がされ、苗木城に負けない城跡となるように整備していただきたいものです。

委員

私がお聞きした理由は、岩村城や恵那峡には年間13万人が訪れるが、苗木城はその10倍以上の方が訪れている。苗木城の近くには川が流れており良い環境にあるということもありますが、岩村もそれに負けないくらいの文化があるのでそんな気持ちから聞きました。

事務局

このことに関しては、教育委員会だけでなく市の重要課題となります。

委員長

持主の心を解しながら、地道にやるしかないと思います。他の課の重点目標について、最後の委員会には各課の課長さんに来てもらい説明をしてもらえると有難いです。

議題4 恵那市第2期子ども・子育て支援事業計画(案)について(報告)

事務局より恵那市第2期子ども・子育て支援事業計画(案)について説明

委員

子ども教室の活動の中で困っている事はサポーターの方が足りない、保護者当番をお願いしていますが仕事をされている方もいるのでなかなか難しいのが現状です。

委員

恵那市の社会教育活動に高齢者と連携出来ていないというところに問題があるかと思います。壮健クラブとして女性を増やす事で形態が少し変わって、高齢者と子どもと連携を取りながら参加していけたら良いかと思います。

委員

大井町の町づくり会議の中で大井小の子ども教室を立ち上げたらどうかという意見が出て立ち上がったので、生活学校の方がとても生き生きと活動をしています。そこで、地域の中でその存在を知ってもらいながら、サポーターの方を募集しているという事を知っていただけたら良いかと思います。

委員長

高齢者が子供たちに伝承遊びをどんどん教えて、体験をして昔の遊びの楽しさを

味わってくれたら良いと思います。また三世代がいる家庭は少ないので高齢者との関わる事で高齢者を大切に作る心も生まれるのではないかと思います。

委員

恵那市だけではないが、なかなか壮健クラブなどに入る人が少なくなっているのが現状としてあります。

委員

誰かがやってくれる思いと、自分からはなかなか出来ない人が多い。高齢化、少子化も進む中で考えていかなければならない。

委員

子どもが少ないと言いながらも、親は働かないといけないので預かってくれる場所や人を常に必要としているので、そこに高齢者も参加していけたら良いのではないかと思います。

委員

学童と放課後子ども教室では、もっと子どもの居場所を作っているのが垣根をなくして一緒に活動出来ると良いと思います。

委員長

放課後居場所のない子ども達の為にみんなで育てていけるよう統合的に考えて、行政でも改正していくよう考慮していただきたいです。

議題5 第4期恵那市家庭教育支援計画について

事務局より第4期恵那市家庭教育支援計画について説明

委員長

現在、第4期の計画はできているので次の計画の改正・微調整を行ってもらうことになると思います。私たちが行うことは、各課から出された現状と課題を生涯学習課で取りまとめを行い、それを基に意見交換会を開催する。皆さんのご意見は如何ですか。

委員

この計画は、生涯学習課が所管ですか。恵那市子ども・子育て支援事業計画は子育て支援課でその上に恵那市総合計画があるということでしょうか。

事務局

恵那市家庭教育支援計画は子ども・子育て支援事業計画を基に恵那市総合計画と恵那市教育振興基本計画、恵那市三学のまち推進計画等と関連づけた計画としなければいけません。

委員長

家庭教育の部分をどう充実させていくかが課題だと思います。

委員

教育ですので、親の教育力を向上させていくというニュアンスでいいですか。支援の方はいろんなところに補助をしていくという考え方でいいですか。

事務局

はい。間違いありません。

委員長

親の教育は乳幼児から中学校までかと思います。何を親の方に指導していくのかを考えなければいけない。恵那市なので佐藤一斎の教えを忘れずにやっていかなければいけないと私は思います。

委員

交流する場所はいくらでもあるけど、そこに来られない人を見つけることが大事なのかなと思います。参加できる人はどこでも参加するので、隠れている人をどのように探していくかが課題だと思います。

委員

田舎の人であれば少ないのでわかるかもしれないけど、都会の人はわからないと思います。

委員

自分が親になったときに親になる力がついてからなったかというところではなく。親になってしまったので仕方なく親をやっている。一番役に立ったのは、何か月検診に行って教えてもらったのが有難かった。それで親になっていけたと思う。あの時は何を言われても素直に聞き入れることができた。だから、この時期の親教育が一番大事ではないかと思う。この時に親をしっかり捉まえておけば組織化は簡単にできるのではないかと思います。

委員長

私も参加したことはあるが、子どものことについてはいろんな話をしてくれるが、教育法については全く話がない。どんな本を参考にしてくださいという話はあるが、子育てにとってどんなことが大事だよという話や機会が3歳児検診までにはない。その中に、生涯学習課の指導が入ってくるとチャンスかもしれない。教育という立場からそのあたりの連携をどうとっていくかが大事。3歳児までは保育ということで行っているが、そこにどう教育を取り入れていくかが課題である。

委員

子どもの教育も大事だと思いますが、この時に親の教育もとても大事だと思います。

委員

若い母親には、ガス抜きができる環境を作ってあげるといい。同じママさん同士で交流できる場所をつくることによって、そのきっかけで仲良くなり広がってほしいとおもいます。まずは環境づくりをしてあげられるといいかなと思います。

議題6 令和2年度の社会教育委員の方向性について

事務局

来年度、第4期恵那市家庭教育支援計画の策定をしていかなければならないので委員の皆さんにはご協力をいただきたいと考えております。また、今年度提言をしましたので今後の塾長さんの活動について調査・検証を行っていく必要があると思います。参考ですが地域学校協働活動の資料も県からいただきましたので皆さんにお配りいたしました。このようなことを参考に委員の皆さんから意見を伺いたいと思います。

委員長

方向は今事務局から話があった3つがあります。1つは必ずやらなければいけない第4期恵那市家庭教育支援計画の策定。2つ目はせっかく今年度提言をしたので、各コミュニティセンターの状況把握をして今後の活動をみていくことが必要だと思います。後期に二カ所程度のコミュニティセンターを訪問し、成果と課題などの話を聞き交流ができればいいと思います。3つ目はこれから地域学校協働活動が始まってくるので、これについても地域コミュニティではどう進めているかということを見ていくことが必要だと思います。学校だけではやっていくことは

できないので地域と学校が対等な立場でやっていくことが子どもにとって幸せであり、地域の人たちの生きがいにもなっていくようなものにしてこういうところに年寄りが生きてくるのではないかと思います。この2本柱の説明が今事務局からありこのような提案がありました皆様はどのように考えますか。

委 員

今回提言をしたので、これを受けてさまざまなコミュニティセンターの特色が出てくると思うので、それを社会教育委員が把握する必要があると思います。なので経過をみていくということでどこかのコミュニティセンターを訪問すると思います。

事務局

今回、会計年度任用職員の面接の中で塾長にこのような事務を行っていただくよう話はさせていただきました。来年度、この提言に沿ってどれだけできるかが塾長の評価の一つとなってくるのでそこを見ていきたいと思います。しかし、地域によって事情は様々であるので全てということではできないが参考にはなると考えています。市民会館においては塾長と主事が2人とも代わってしまうのでまずは地域との関係を作ってもらえるところからだと思います。そのようなことからこの提言を地域づくりの一つのツールとして考えてもらいたい。

委 員

地域三学塾の中にどう壮健クラブを位置付けていくかを考えていくとよいと思います。どう教育というようにもっていくかが大切になってくると思います。生涯学習講座の中に老人クラブ対象の講座をもっていくか、というところを塾長さん方に考えてもらいたい。三学塾の中に老人クラブが入っていないので入るところをつくってもらいたい、位置付けてもらいたい。

事務局

明智では、ききょう大学というものがかなりの高齢者が集まっているいろんなことを学んでいますが、そこまで来る足がないということで悩んでおられる。また、社会福祉協議会というものがあって、このような方がコミュニティセンターのロビーを借りてサロンなどを行っています。このようなところと連携していくことも大事かと思えます。

委 員

今年度提言をしたので、どのように変わったのか塾長さんが何に取り組んだのかを地域に行って現地で話を聞いていきたいです。そのためにも私たちが勉強しな

ければいけないし意見が言えるようにしていかなければいけないと思いました。
また、今まで地域の行事などになかなか参加していなかったのでこれからは参加
をして情報収集をしたいと思います。

委員長

大井・長島以外はコミュニティセンターがあるので、今後はそこに社会教育委員も
入っていくといいかなと思います。そこでいろんな意見を述べ、また様々の情報を
得ることで地域との関りが持てるのではないかと思います。まずは、新しい塾長
さんもいるので塾長のかつどうについての勉強を事務局で説明をしながらこの後
の計画を作ってほしいと思います（年6回の計画案）。1回目は説明をし勉強をして
もらう、2回目からはどこかのコミュニティセンターに行ったり、このような場で
情報交換などを行いながら、来年1年間の塾長さんの仕事についてそれぞれどう
いう活動をしているかを調査していく。その中に、地域学校協働活動がどう進んで
いるか状況把握をしながら、どのように組織を作ったかなど聞いていくといいか
と思います。笠置は地域協議会の委員会として了解を得たので進めていきたいし、
最終的には中野方、飯地、笠置で合同の地域学校協働活動委員会ができるといいか
なと考えています。あと、塾長さんをお願いしたいのが各地域で発行している便り
の第1回目に今年度の目標を掲載していただきたい。それについて1年間の評価
をしてもらいたい。あとは事務局から提案を進めていく方向でいいかと思います。

事務局

来年度、東濃と県の会議の中で恵那市の取り組みについて発表が当番となってい
ます。東濃については子供教室、県については今回の提言について発表していこう
と考えていますがよろしいでしょうか。異議なし。東濃の発表については田口さん
にお願いしたいです。県はまた考えていきます。

委員長

今日は1年かけて作成した提言を教育長さんにお話しできたので、来年度は調査・
検証しながら地域の教育文化の活動が活性化するように進めていきたいと思いま
す。また、社会教育委員さんは地域の活動には積極的に関わっていき、支援や援助
ができるといいなと思います。

午後3時20分 閉会

令和2年2月28日（金）
社会教育委員 林 達夫
社会教育委員 磯部 彰